

BarTender[®]を使い始める

ユーザーガイド



目次

BarTender スタートガイド	3
BarTender ソフトウェアのインストール	4
BarTender のインストール	4
BarTender Print Portal のインストール	6
デザイナーおよび印刷オペレーター向け	9
新規ドキュメントの作成	9
BarTender サンプルドキュメントの使用	9
デザインへのオブジェクトの追加	10
BarTender でのデータベースの使用	11
印刷時のデータの入力	12
ドキュメントの印刷	13
管理者向け	16
BarTender Licensing Service の管理	16
BarTender System Database の設定	17
ドキュメントおよびアプリケーションのセキュリティの設定	17
言語の変更	21
BarTender ファイルおよびフォルダの管理	21
アプリケーションメッセージのログ	22
電子メール警告の送信	23
関連ドキュメント	25

BarTender スタートガイド

BarTender® ソフトウェアを使用すると、世界中のあらゆる組織で、ラベル、バーコード、RFID タグ、プラスチックカードなどを作成し、その印刷および制御を自動化することによって、安全性、セキュリティ、効率性、およびコンプライアンスを向上させることができます。BarTender のさまざまなツールを利用して、ラベルおよびテンプレートを簡単かつ効率的にデザインし、データソースとビジネスシステムを設定および接続し、任意のシステム、オペレーティングシステム (OS) またはデバイスから印刷コマンドを起動することができます。

BarTender ソフトウェアのインストール

BarTender には、その他のデザインおよび印刷ソフトウェアパッケージでは利用できない強力な機能と柔軟性を備えたさまざまなアプリケーションが含まれています。BarTender Suite に含まれるすべてのアプリケーションおよび機能は、ソフトウェアのインストールおよびライセンス認証を行った後に使用可能になります。



ライセンス認証されたエディションの BarTender に含まれていない機能およびアプリケーションのテストおよびプレビューを行うことができます。その場合、現在のエディションよりも高度なエディションが必要な機能を使用していることを示すメッセージが表示されます。ライセンス認証されていない機能を使用して印刷した項目には、デモモードで印刷されたことを示す透かしが印刷されます。BarTender Suite のすべてのエディション固有の機能のリストについては、[BarTender の Web サイト](#)を参照してください。

BarTender のインストール

BarTender をインストールする前に、次のアイテムを準備してください。

- 次のいずれかのソースから入手できる製品キーコード (PKC)。
 - BarTender を購入した後にユーザーに送信されるライセンスおよびインストール手順に関する電子メール
 - Seagull Scientific の Web サイトで 30 日間評価版 PKC を要求した後に送信される電子メール:<https://www.seagullscientific.com/30-day-trial/>
 - ソフトウェアパッケージに含まれる個別の製品キーコードカード
- Seagull Scientific の Web サイトからダウンロードできる正しいの BarTender インストールパッケージ。 <https://portal.seagullscientific.com/downloads>

インストールする前に、必要なインストールのタイプを決定します。

- 実行する BarTender が 1 つだけの場合、一般的に BarTender Licensing Service (BLS) および BarTender は同じコンピュータにインストールされます。このタイプのインストールでは、「**BarTender および BarTender Licensing Service をインストールするには**」の手順を使用します。
- 環境内の複数のコンピュータで BarTender を実行している場合、BLS は 1 台のコンピュータにインストールされます。このコンピュータは一般的にサーバーですが、インストールされている BarTender からネットワーク経由でのアクセスが可能である必要があります。BLS を 1 台のコンピュータまたはサーバーにインストールするには、「**BarTender Licensing Service および Administration Console だけをインストールするには**」の手順を使用します。その後、別のコンピュータに BarTender をインストールする際に「**BarTender だけをインストールして既存の BarTender Licensing Service に接続するには**」の手順を使用します。

- 既定では、BarTender System Database で使用する Microsoft SQL Server Express が BarTender セットアップウィザードによってインストールされます。BarTender System Database で使用する独自の集中データベースを設定した場合、BarTender セットアップウィザードの[インストールの詳細オプション] ページで Microsoft SQL Server Express のオプションを選択解除してこのデータベースをインストールしないように選択できます。SQL Server Express をインストールしない場合、BarTender を初めて開いたときに BarTender System Database を設定するように求めるメッセージが表示されます。そのとき、独自のデータベースサーバーの接続設定を指定できます。接続設定は、Administration Console の[システムデータベース] ページで指定することもできます。

BarTender ソフトウェアをインストールするには、次のいずれかの手順を使用します。

BarTender および BarTender Licensing Service をインストールするには

1. BarTender のインストールパッケージをダブルクリックします。BarTender セットアップウィザードが起動します。
2. BarTender セットアップウィザードの「ようこそ」ページに表示される使用許諾契約の内容を読んで同意した後に[インストール] をクリックします。
3. [インストールの完了] ページで[完了] をクリックします。BarTender Licensing Wizard が起動します。
4. 製品キーコードを入力して[次へ] をクリックします。
5. [Licensing Server を選択] をクリックして選択し、リストからサーバーを選択します。または、[Licensing Server を指定] をクリックして選択し、目的のサーバーおよびポートを入力します。
6. [Next(次へ)] をクリックします。
7. [ライセンス認証ポリシー] ページで[ライセンス認証のヘルプ] をクリックして、[BarTender ソフトウェアのライセンス認証] ページを表示します(オプション)。
8. [ライセンス認証ポリシー] ページで[次へ] をクリックします。
9. インストール済みの別の BarTender からこの BLS にアクセスする場合は、[ライセンス認証が正常に完了しました] ページで[このライセンスをネットワーク上の他のコンピュータと共有する] をクリックします。
10. [Next(次へ)] をクリックします。
11. BarTender を登録する手順を完了し、[完了] をクリックしてウィザードを閉じます。

BarTender Licensing Service および Administration Console だけをインストールするには

1. BarTender のインストールパッケージをダブルクリックします。BarTender セットアップウィザードが起動します。
2. BarTender セットアップウィザードの「ようこそ」ページに表示される使用許諾契約の内容を読んで同意した後に[詳細なインストールオプションを指定する] チェックボックスをクリックして選択し、[次へ] をクリックします。

3. [Licensing Service および Administration Console のみ] をクリックして選択し、[インストール] をクリックします。
4. [インストールの完了] ページで [完了] をクリックします。BarTender Licensing Wizard が起動します。
5. 製品キーコードを入力して [次へ] をクリックします。
6. [Licensing Server を選択] をクリックして選択し、リストからサーバーを選択します。または、[Licensing Server を指定] をクリックして選択し、目的のサーバーおよびポートを入力します。
7. [Next(次へ)] をクリックします。
8. [ライセンス認証ポリシー] ページで [ライセンス認証のヘルプ] をクリックして、[BarTender ソフトウェアのライセンス認証] ページを表示します (オプション)。
9. [ライセンス認証ポリシー] ページで [次へ] をクリックします。
10. インストール済みの別の BarTender からこの BLS にアクセスする場合は、[ライセンス認証が正常に完了しました] ページで [このライセンスをネットワーク上の他のコンピュータと共有する] をクリックします。
11. [Next(次へ)] をクリックします。
12. BarTender を登録する手順を完了し、[完了] をクリックしてウィザードを閉じます。

BarTender だけをインストールして既存の BarTender Licensing Service に接続するには

1. BarTender のインストールパッケージをダブルクリックします。BarTender セットアップウィザードが起動します。
2. BarTender セットアップウィザードの「ようこそ」ページに表示される使用許諾契約の内容を読んで同意した後に [インストール] をクリックします。使用許諾契約の内容を読んで同意した後に [詳細なインストールオプションを指定する] チェックボックスをクリックして選択して [次へ] をクリックし、[BarTender] をクリックして選択して [インストール] をクリックすることもできます。
3. [インストールの完了] ページで [完了] をクリックします。BarTender Licensing Wizard が起動します。
4. [既存のライセンスを検索] をクリックし、サーバーの名前または IP アドレスを入力して [検索] をクリックします。
5. 目的のライセンスをクリックして選択し、[次へ] をクリックします。
6. [Next(次へ)] をクリックします。
7. BarTender を登録する手順を完了し、[完了] をクリックしてウィザードを閉じます。

BarTender Print Portal のインストール

BarTender Print Portal は、BarTender ドキュメントの選択および印刷機能を備えたインターフェイスを提供する Web ベースのアプリケーションです。Print Portal は 1 台のサーバーで「ホスト」され、インター

ネット経由で別のコンピュータ、タブレット、およびモバイルデバイスからドキュメントにアクセスすることを可能にします。ユーザーは、Web サイトにアクセスして目的のドキュメントを選択するだけでドキュメントを印刷できます。

すべてのクライアントデバイスは Web ブラウザにアクセスできる必要があります。Print Portal は、次のソフトウェアを実行するコンピュータでホストする必要があります。

- Microsoft インターネット インフォメーションサービス (IIS)
- BarTender

Print Portal の設定およびトラブルシューティングの方法の詳細については、次の Seagull Scientific Web ページにある『BarTender Print Portal』技術文書を参照してください。

<https://www.seagullscientific.com/resources/white-papers/>

BarTender を初めてインストールするときに Print Portal をインストールするには

1. BarTender のインストールパッケージをダブルクリックします。BarTender セットアップウィザードが起動します。
2. BarTender セットアップウィザードの「ようこそ」ページに表示される使用許諾契約の内容を読んで同意した後、**[詳細なインストールオプションを指定する]** チェックボックスをクリックして選択し、**[次へ]** をクリックします。
3. **[インストールの詳細オプション]** ページで **[BarTender Designer および Print Portal]** をクリックして選択し、インストール先のフォルダを指定して **[次へ]** をクリックします。
4. ウィザードの残りのページを完了します。

BarTender の既存のインストールに Print Portal をインストールするには

1. BarTender インストールパッケージファイルを参照してダブルクリックします。または、Windows の [コントロールパネル] で **[プログラム]** をクリックして **[プログラムのアンインストール]** をクリックして **[BarTender]** をクリックし、**[変更]** をクリックします。
2. **[ユーザーアカウント制御]** ダイアログで **[はい]** をクリックします。BarTender セットアップウィザードが起動します。
3. **[変更]** をクリックして選択し、**[次へ]** をクリックします。
4. **[インストールの詳細オプション]** ページで **[BarTender Designer および Print Portal]** をクリックして選択し、**[次へ]** をクリックします。
5. ウィザードの残りのページを完了します。

認証の有効化


管理者は Print Portal を設定して、ユーザーに Windows アカウントを使用してログインするよう要求することができます。認証が有効な場合、Print Portal の管理設定を変更できるのは Administration Console で Print Portal の管理アクセス許可が設定されているユーザーだけになります。認証は、Print Portal の [管理設定] で有効にすることができます。

環境のセキュリティを強化する場合は、HTTPS を介してユーザーを認証できます。その場合、IIS で Print Portal Web サイトのセキュリティ証明書と HTTPS バインディングを設定する必要があります。詳細については、BarTender Print Portal ヘルプシステムを参照してください。

デザイナーおよび印刷オペレーター向け

デザインにおいても印刷においても、BarTender のインターフェイスは強力で、新規ユーザーが容易に操作できません。この章では、BarTender で印刷項目を作成、デザイン、および印刷するための基本的なタスクについて説明します。

新規ドキュメントの作成

BarTender の設定に応じて、[ファイル] メニューの [新規作成] またはメインツールバーの  をクリックすると、次の3つの処理のいずれかが行われます。

- [ドキュメントの新規作成ウィザード] が起動し、デザイン範囲のサイズと形状を手動で指定できます。(これが既定の動作です)。
- コンピュータ上の既定プリンタの設定で定義されているサイズと形状の空白テンプレートが画面に表示されます。
- 既存のドキュメントのコピーが開きます。

画面上のデザイン範囲は、印刷対象の実際の項目の寸法と形状に一致します。これらの設定は、1ページ上の印刷項目の数、デザインの向き、または複数の項目間のギャップのサイズなどと共にドキュメントの新規作成ウィザードまたは [ページ設定] ダイアログのいずれかを使用して定義します。



画面上の各デザイン範囲は、特定のプリンタのプリンタストックに一致するよう設定されています。プリンタまたはメディアを変更する必要がある場合、新しいプリンタまたはメディアに合わせて、BarTender のデザイン範囲の寸法の自動変更が試みられます。サポートされるメディアのサイズはプリンタごとに異なるので、オブジェクトの配置が印刷項目にフィットしなくなることがあります。その場合は、デザインを変更するか、[ページ設定] ダイアログを使用してページ設定を変更する必要があります。

次のトレーニングビデオが BarTender オンライン [サポートセンター](#) で公開されています。

- [プラスチックカードドキュメントの設定 \(オンラインビデオチュートリアル\)](#)
- [サーマルラベルドキュメントの設定 \(オンラインビデオチュートリアル\)](#)
- [レーザー/インクジェットラベルドキュメントの設定 \(オンラインビデオチュートリアル\)](#)

BarTender サンプルドキュメントの使用


独自のテンプレートをデザインするのは時間がかかる場合があるので、BarTender ソフトウェアと共にインストールされるサンプルドキュメントを使用することができます。これらのドキュメントを開始ポイントとして使用し、要件に応じて変更することができます。サンプルドキュメントが目的のデザインに似ている場合、ゼロからデザインを作成する必要はありません。

BarTender でサンプルドキュメントを表示すると、アプリケーションの多くの機能を簡単に見つけることができます。ドキュメントを読み込むと、ダイアログのさまざまな設定を検証して、どのような機能およびカスタマイズオプションが利用できるかを確認できます。




サンプルドキュメントを独自のデザインの開始点として使用する場合は、サンプルドキュメントフォルダの外部にある場所にサンプルドキュメントのコピーを保存する必要があります。コピーを作成することにより、編集されていない元のサンプルドキュメントを後で参照することができます。


サンプルドキュメントのコピーを作成するには


1. [ファイル]メニューの[新規作成]をクリックします。または、メインツールバーの  をクリックします。
2. [ドキュメントの新規作成ウィザード]で、[ライブラリからテンプレートを選択]を選択し、[選択]をクリックして、Templates ディレクトリ (\Program Files\Seagull\BarTender <バージョン>\Templates) への [ドキュメントを選択] ダイアログを開きます。
3. 目的の業界またはカテゴリのフォルダをダブルクリックして、開くサンプルドキュメントを見つけます。
4. サンプルドキュメントをダブルクリックします。または、ドキュメント名をクリックして [選択] をクリックします。
5. [完了] をクリックすると、[ドキュメントの新規作成ウィザード] が終了し、ドキュメントのコピーが BarTender で開きます。
6. サンプルドキュメントのコピーを保存する場合は、[ファイル]メニューの[保存]をクリックし、[名前を付けて保存]ダイアログを使用して、サンプルドキュメントフォルダの外部にある場所 (BarTender Documents フォルダなど) を参照します。次に、[保存] をクリックします。


デザインへのオブジェクトの追加


空白のテンプレート (またはデザイン範囲) で作業する場合、オブジェクトをテンプレートに追加して印刷項目をデザインできます。BarTender には、次の種類のオブジェクトが含まれています。


 **バーコード:** デザイン範囲にバーコードを追加します。目的のバーコードをクリックして選択します。


 **テキスト:** デザイン範囲にテキストオブジェクトを追加します。目的の種類テキストをクリックして選択します。


 **ライン:** デザイン範囲にラインを追加します。

 **図形:** デザイン範囲に図形を追加します。目的の図形をクリックして選択します。

 **ピクチャ:** デザイン範囲にピクチャを追加します。目的のピクチャのソースをクリックして選択します。

 **テーブル:**デザイン範囲にテーブルオブジェクトを追加します。

 **レイアウトグリッド:**デザイン範囲にレイアウトグリッドオブジェクトを追加します。

 **エンコーダ:**デザイン範囲にエンコーダオブジェクトを追加します。目的のエンコーダ技術をサポートするプリンタを追加して選択した後、目的のエンコーダオブジェクトをクリックして選択できます。エンコーダオブジェクトには、RFID (Radio-Frequency Identification)、磁気ストリップ、およびスマートカードの技術が含まれます。

これらのオブジェクトは、**オブジェクトツールバー**または**[作成]**メニューを使用して追加できます。追加したオブジェクトは、さまざまな方法で配置し、ニーズに合わせてカスタマイズできます。テンプレートオブジェクトを追加および変更する方法の詳細については、BarTender ヘルプシステムの「[テンプレートオブジェクトの作成と変更](#)」トピックを参照してください。

テンプレートにオブジェクトを追加するには

1. **オブジェクトツールバー**で、追加するオブジェクトの種類アイコンをクリックします。または、**[作成]**メニューでオブジェクトの種類をクリックします。
2. サブメニューで目的のオブジェクトをクリックします。ラインオブジェクトの場合は、この手順をスキップします。
3. オブジェクトを追加する場所をクリックします。ラインオブジェクトの場合は、ラインのエンドポイントをクリックしてドラッグします。

BarTender でのデータベースの使用



多くの場合、顧客レコードや製品情報などの情報は BarTender 外のファイル (Microsoft Excel スプレッドシート、SQL データベース、テキストファイルなど) に保存されています。このデータを BarTender で使用する場合、テンプレート上のオブジェクト (バーコード、テキスト、テーブルまたはエンコーダ)、およびデータ入力フォーム上のさまざまなコントロールに情報を直接取り込むことができます。これらの外部データファイルは、総称的に「データベース」と呼ばれます。

このトピックでは、データベースに接続してテンプレート上のバーコード、テキストオブジェクト、またはエンコーダオブジェクトに情報を取り込む方法について説明します。



データベースをテーブルオブジェクトに接続する方法については、BarTender ヘルプシステムの「[動的データを使用するテーブルの作成](#)」トピックを参照してください。データベースをデータ入力コントロールに接続する方法については、BarTender ヘルプシステムの特定のコントロールに関するトピックを参照してください。

データベースに接続するには

1. [ファイル] メニューの [データベース接続設定] をクリックします。または、メインツールバーの  をクリックします。次のいずれかの処理が行われます。
 - データベースに初めて接続する場合は、[データベース設定ウィザード] が起動します。
 - 現在、データベースに接続している場合は、[データベースの設定] ダイアログが開きます。 をクリックして [データベース設定ウィザード] を起動します。
2. [データベース設定ウィザード] の最初のページで、データが格納されているファイルの種類を選択し、[次へ] をクリックします。
3. ウィザードの手順に従って、選択したファイル種類の接続設定を完了します。ウィザードの最後のページで [完了] をクリックすると、[データベースの設定] ダイアログが開きません。

データベースに接続した後、ファイルに格納されている情報をテンプレート上のバーコード、テキストオブジェクト、またはエンコーダオブジェクトに取り込むことができます。このデータを取り込む最もシンプルな方法は、[ツールボックス] の [データソース] ペインを使用して、オブジェクトをデータベースフィールドにリンクすることです。

データベースフィールドにオブジェクトをリンクするには

1. ツールボックスで [データソース] タブをクリックして、[データソース] ペインを表示します。
2. [データベースフィールド] ノードを展開して、接続済みのデータベース内のすべてのデータベースフィールドを表示します。
3. 目的のデータベースフィールドを目的のバーコード、テキスト、またはエンコーダオブジェクトにドラッグします。または、フィールドをテンプレートにドラッグして、フィールドにリンクされたテキストオブジェクトを作成します。

データベースファイルをドキュメントに接続し、1 つ以上のフィールドをオブジェクトにリンクすると、テンプレートデザイン範囲の下部にレコードナビゲーションバーが表示されます。ドキュメントと共に印刷されるレコードをテンプレートに表示するには、矢印を使用します。



[ファイル] メニューの [印刷プレビュー] をクリックしてデータを表示することもできます。

印刷時のデータの入力


テンプレート上の 1 つ以上のオブジェクトのデータが印刷時まで不明な場合や使用できない場合があります。次のような例が考えられます。

- パッケージの重量を含む標準の出荷ラベルで、印刷時までその重量がわからないことがあります。
- 生ものの製品ラベルの場合、ラベルを印刷するたびに現在の日付を入力する必要があることがあります。


- データベーステーブルに含まれるレコードのグループから、印刷する特定のデータベースレコードを印刷オペレータが指定する必要がある場合があります。

このようなシナリオは BarTender のデータ入力フォームでサポートされます。印刷時にデータ入力フォームを使用して、項目に印刷するデータ (またはデータを特定するために使用される条件) を入力できます。

データ入力フォームにコントロールを追加するには

1. テンプレートデザインビューで、新しいテキストオブジェクトをテンプレートに追加します。
2. デザイン範囲の下部にある [フォーム 1] タブをクリックしてデータ入力フォームビューを開きます。
3. オブジェクトツールバーで、追加するオブジェクトの種類アイコンをクリックします。または、[作成] メニューでオブジェクトの種類をクリックします。
4. サブメニューで目的のコントロールをクリックします。
5. フォーム上でコントロールを追加する場所をクリックします。
6. ツールボックスの [データソース] ペインで [テンプレートオブジェクトのデータソース] ノードを展開し、テンプレート上に作成したテキストオブジェクトのノードを展開します。
7. そのテンプレートオブジェクトのデータソースをデータ入力フォーム上のコントロールにドラッグします。これでテキストオブジェクトがコントロールにリンクされます。
8. メインツールバーの  をクリックして [印刷プレビュー] ウィンドウを開きます。
9. データ入力フォームが開いたら、サンプルのテキストを入力するか、コントロールのオプションを選択し、[プレビュー] をクリックして、項目がどのように印刷されるかをプレビューします。
10. 印刷プレビューツールバーの [閉じる] をクリックして、データ入力フォームビューに戻ります。

印刷時にデータをフォームに入力するには

1. [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、[印刷] ダイアログを開きます。または、メインツールバーの  をクリックします。
2. [印刷] をクリックして、ドキュメントのデータ入力フォームを表示します。
3. フォーム上のコントロールにデータを入力し、[印刷] をクリックします。

ドキュメントの印刷

デザインを完了した後はドキュメントを印刷できます。運用環境の設定に応じて、BarTender のさまざまなアプリケーションから印刷できます。

BarTender Designer からドキュメントを印刷するには



画面に表示されるドキュメント用の各デザイン範囲には、特定のプリンタのプリンタストックに一致するように設定されています。サポートされるメディアのサイズはプリンタごとに異なるので、プリンタまたはメディアを変更した場合、印刷項目上のオブジェクトの配置に影響が生じることがあります。その場合は、印刷する前に新しいプリンタおよびメディアに合わせてデザインを変更する必要がある場合があります。

1. 印刷するドキュメントを開きます。
2. [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、[印刷] ダイアログを開きます。または、メインツールバーの をクリックします。
3. 正しいプリンタが選択されていることを確認します。
4. データベースに接続している場合、[データベースの使用] チェックボックスが選択されていることを確認します。
5. [コピー数] に印刷する部数を入力します。データベースに接続している場合、これは印刷する項目の合計数ではなく、データベース内の各レコードのコピーの数です。
6. [印刷] をクリックします。

Print Station からドキュメントを印刷するには

1. Print Station を開きます。
2. 印刷するドキュメントを参照します。
3. ドキュメントを 1 回クリックします。Print Station の設定に応じて、印刷ジョブが開始するか、[ドキュメントの印刷] ダイアログが開きます。
4. プロンプトが表示されたら、使用するプリンタを選択し、印刷する部数を入力します。
5. [印刷] をクリックします。

Print Portal からドキュメントを印刷するには

1. Print Portal を開きます。
2. 印刷するドキュメントを参照します。
3. ドキュメントを 1 回クリックします。Print Portal の設定に応じて、プリンタに接続するよう求めるプロンプトが表示されることがあります。その場合、[印刷] ページが表示されるまでウィザードの手順に従います。
4. [印刷] ページで、使用するプリンタを選択し、目的のその他の情報を入力します。
5. [印刷] をクリックします。

[印刷] をクリックすると、ドキュメントの設定に応じて次のいずれかの処理が行われます。

- 印刷ジョブがプリンタに送信される。
- データ入力フォームが開く。

管理者向け

BarTender はインストールすれば状態で完全に機能しますが、多くの構成設定をカスタマイズして、印刷環境に合わせてアプリケーションの使用を最適化できます。BarTender の管理者は、ライセンスの管理、アプリケーション設定の構成、BarTender のパフォーマンスの監視、社内のニーズに合わせた BarTender のカスタマイズを行うことができます。このセクションを使用して、印刷環境に合わせて BarTender を設定するためのさまざまな管理設定を見つけてください。

BarTender Licensing Service の管理

インストールしたそれぞれの BarTender は、プリンタの使用状況を監視し、購入されている BarTender ソフトウェアのエディションに基づいてライセンスを適用する BarTender Licensing Service (BLS) と通信できる状態である必要があります。インストールした BLS は次のいずれかの設定になります。

- 実行している BarTender が 1 つだけの場合、通常、BLS と BarTender は同じコンピュータにインストールされます。
- 環境内の複数のコンピュータで BarTender を実行している場合、BLS は、インストールされているすべての BarTender からネットワーク経由でアクセスできる 1 台のコンピュータ (一般的にサーバー) にインストールされています。この設定を使用して単一の BarTender をインストールすることもできます。

BarTender Licensing Service は、Administration Console の [ライセンスング] セクションのプロパティページで管理できます。使用中のプリンタの数とプリンタの使用状況にみられる傾向の追跡、BarTender で使用しないプリンタのブロック、プリンタ制限に達したときに電子メール通知を送信するかメッセージログを作成する BLS の設定などを行うことができます。複数の BLS が存在する環境では、各 BLS で使用するプリンタのグループを作成できます。

BLS の設定方法の詳細については、BarTender ヘルプシステムの「[ライセンスング](#)」セクションを参照してください。

BLS を設定するプロパティページにアクセスするには

1. Administration Console を開きます。これを行うには、[ツール] メニューの [Administration Console] をクリックします。または、Windows の [スタート] ボタンをクリックし、アプリのリストで BarTender <バージョン> フォルダをクリックして展開し、Administration Console アイコンをクリックします。
2. ナビゲーションウィンドウで、[ライセンスング] をクリックして [ライセンスング] ページを開きます。
3. [ライセンスング] ノードを展開して [プリンタの使用量]、[ユーザーアクティビティ]、[ライセンス設定]、および [警告の設定] ページにアクセスします。

BarTender System Database の設定

BarTender System Database は、BarTender Suite に含まれるアプリケーション用の中央データストレージです。BarTender System Database には、次のようなデータが格納されます。

- BarTender アプリケーションで発生したイベント (エラーメッセージや「ポップアップ」ダイアログなど)
- BarTender から送信された各印刷ジョブに関する情報 (印刷されたドキュメントやジョブの送信時刻など)
- Administration Console で定義されているセキュリティチェック
- テンプレートデザインおよびプレビュー画像 (後での再印刷用)
- グローバルデータフィールド
- Librarian ファイルおよび改訂情報

BarTender をインストールすると、既定の BarTender System Database が作成されます。BarTender System Database では無償の Microsoft SQL Server Express が使用されますが、10 GB のデータベースサイズ制限があります。一元化されたデータベースを複数のコンピュータで共有する場合、または容量の大きい印刷ジョブをログに記録する単一のコンピュータがある場合、独自のデータベースサーバーを使用することをお勧めします。

BarTender をインストールした後に Administration Console から BarTender System Database Setup Wizard を実行できます。このウィザードでは、一元的な System Database を作成することや、既存の一元的な System Database に接続することができます。

BarTender System Database の作成、管理、およびメンテナンス方法の詳細については、BarTender ヘルプシステムの「[System Database](#)」セクションを参照してください。

ドキュメントおよびアプリケーションのセキュリティの設定

BarTender では、ドキュメントの保護および印刷環境の規制に役立つ多くのセキュリティ対策を使用できます。BarTender のセキュリティは、シンプルなおドキュメント保護から複雑なユーザーアクセス許可システムまで広範囲で高度なカスタマイズが可能です。環境に最適な方法を決定する際は、『*BarTender System Security*』技術文書に記載されている使用可能なすべてのセキュリティ対策の包括的な説明を参照してください。この文書は、次の Seagull Scientific Web ページにあります。

<https://www.seagullscientific.com/resources/white-papers/>

すべての BarTender セキュリティ設定は、次のいずれかのカテゴリに分類されます。

- **アプリケーションレベルのセキュリティ:** アプリケーションとしての BarTender の実行および管理に関するユーザーのアクセス許可を制限します。たとえば、印刷専用のパスワードを適用する際、BarTender 内の各ドキュメントを変更できるユーザーを制限できます。
- **ドキュメントレベルのセキュリティ:** 単一のドキュメントにのみ適用されます。これらのセキュリティ設定はドキュメントと共に保存されるので、ドキュメントを別のコンピュータに移動してもドキュメントのセキュリティ設定には影響しません。このセキュリティの例には、ドキュメントパスワードの定義やドキュメントの暗号化があります。

アプリケーションレベルのセキュリティ

アプリケーションセキュリティには、次の方法を使用できます。

- **印刷専用パスワード:**印刷専用パスワードを使用すると BarTender がロックされるので、パスワードを知らないユーザーがアクセスできる BarTender のデザイン機能が制限されます。これは、最も簡単に設定できるセキュリティ対策ですが、最も容易に破られる可能性があります。

印刷専用パスワードを定義するには

1. [管理] メニューの [印刷専用パスワードの設定] をクリックして、[印刷専用パスワードの設定] ダイアログを開きます。
 2. パスワードを入力し、同じパスワードを再度入力します。
 3. [OK] をクリックします。
- **ユーザー許可:**管理者は BarTender の支援アプリケーションである Administration Console を使用して、BarTender Suite のさまざまな操作に対するユーザーアクセスを制限できます。BarTender の場合、管理者は、ユーザーからの設定変更、ドキュメントの変更、および印刷を禁止することができます。

Administration Console を使用してアクセス許可を割り当てるには

1. Administration Console を開きます。これを行うには、[ツール] メニューの [Administration Console] をクリックします。または、Windows の [スタート] ボタンをクリックし、アプリのリストで BarTender <バージョン> フォルダをクリックして展開し、Administration Console アイコンをクリックします。
2. ナビゲーションウィンドウで、[セキュリティ] をクリックして [セキュリティ] ページを開きます。
3. [このコンピュータのセキュリティを有効化] チェックボックスをクリックして選択します (まだ選択されていない場合)。
4. [セキュリティ] ノードを展開し、ナビゲーションウィンドウで [ユーザー許可] をクリックして [ユーザー許可] ページを開きます。
5. [ユーザーおよびグループ] ペインの下部で、[追加] をクリックして [ユーザーまたはグループの追加] ダイアログを開きます。
6. 追加するユーザーまたはグループを選択します。リスト内のユーザーおよびグループは、場所を選択したり、ユーザー名またはグループ名などの検索条件を入力することでフィルタ処理できます。
7. [OK] をクリックして [ユーザーまたはグループの追加] ダイアログを閉じます。
8. [ユーザーおよびグループ] ペインで、新しく追加したユーザーまたはグループを選択し、許可または拒否するアクセス許可のチェックボックスをクリックして選択します。

9. [適用] をクリックして設定を適用します。[OK] をクリックすると、設定が適用されて Administration Console が閉じます。

ドキュメントレベルのセキュリティ

ドキュメントセキュリティには、次の方法を使用できます。

- **BarTenderドキュメントのパスワード:**「BarTenderドキュメントのパスワード」機能を使用すると、パスワードを知らないユーザーがドキュメントのさまざまな要素を操作することを防止できます。たとえば、パスワードを知らないユーザーは、ドキュメントを開くこと、デザインを変更すること、VBScript を編集することなどの操作を行うことができません。



ドキュメントパスワードを忘れた場合、ドキュメントパスワードを復元することはできません。したがって、ドキュメントにドキュメントパスワードを設定した後にパスワードを忘れた場合、そのドキュメントを再び使用することができなくなります。

BarTenderドキュメントのパスワードを設定するには

1. パスワードで保護する BarTenderドキュメントを開きます。
 2. [ファイル] メニューの [BarTenderドキュメントのパスワード] をクリックして [BarTenderドキュメントのパスワード] ダイアログを開きます。
 3. パスワードを入力し、同じパスワードを再度入力します。パスワードのヒントを指定することもできます (オプション)。
 4. [保護されたアクション] で、保護する操作のチェックボックスをクリックして選択します。
 5. [OK] をクリックしてダイアログを閉じます。
- **ドキュメントの暗号化:** Administration Console でドキュメントの暗号化を有効にすると、管理者は、承認されていないユーザーが暗号化されたドキュメントを安全でないコンピュータでアクセスすることを防止できます。暗号化されたドキュメントは別のコンピュータに移動した場合、そのドキュメントを開くには、そのコンピュータに Administration Console がインストールされていて、ドキュメントの暗号化に使用したのと同じキーが定義されている必要があります。

暗号化キーを作成するには

1. Administration Console を開きます。これを行うには、[ツール] メニューの [Administration Console] をクリックします。または、Windows の [スタート] ボタンをクリックし、アプリのリストで BarTender <バージョン> フォルダをクリックして展開し、Administration Console アイコンをクリックします。
2. ナビゲーションウィンドウで、[セキュリティ] をクリックして [セキュリティ] ページを開きます。

3. [このコンピュータのセキュリティを有効化] チェックボックスをクリックして選択します (まだ選択されていない場合)。
4. [セキュリティ] ノードを展開し、ナビゲーションウィンドウで [ドキュメントの暗号化] をクリックして [ドキュメントの暗号化] ページを開きます。
5. [追加] をクリックして、[ドキュメントの暗号化キーの追加] ダイアログを開きます。
6. 目的のキーと暗号化キーのユーザーフレンドリ名を入力します。キーに関連付けるコメントを入力します (オプション)。
7. [OK] をクリックしてダイアログを閉じます。
8. BarTender で保存するすべてのドキュメントを自動的に暗号化するには、[保存時に文書を暗号化] チェックボックスをクリックして選択し、[暗号化キー名] リストから目的の暗号化キーを選択します。
9. [適用] をクリックして設定を適用します。[OK] をクリックすると、設定が適用されて Administration Console が閉じます。

既存のドキュメントを暗号化するには

1. Administration Console を開きます。これを行うには、[ツール] メニューの [Administration Console] をクリックします。または、Windows の [スタート] ボタンをクリックし、アプリのリストで BarTender <バージョン> フォルダをクリックして展開し、Administration Console アイコンをクリックします。
2. ナビゲーションウィンドウで、[セキュリティ] をクリックして [セキュリティ] ページを開きます。
3. [このコンピュータのセキュリティを有効化] チェックボックスをクリックして選択します (まだ選択されていない場合)。
4. [セキュリティ] ノードを展開し、ナビゲーションウィンドウで [ドキュメントの暗号化] をクリックして [ドキュメントの暗号化] ページを開きます。
5. [暗号化] ページの下部にある [Document Encryptor] リンクをクリックして、[BarTender Document Encryptor] (ドキュメント暗号化キーの表示/変更) ダイアログを開きます。
6. [追加] をクリックして、Windows エクスプローラを開きます。
7. 目的のドキュメントを参照して選択し、[開く] をクリックします。
8. [BarTender ドキュメント] ペインで、暗号化するドキュメントを選択します。
9. [新しい暗号化キー名] リストで目的の暗号化キーをクリックします。
10. [新しいキーを使用して、選択したドキュメントを暗号化] をクリックします。
11. [閉じる] をクリックして、[Document Encryptor] (ドキュメント暗号化キーの表示/変更) ダイアログを閉じます。

12. **[適用]** をクリックして設定を適用します。**[OK]** をクリックすると、設定が適用されて Administration Console が閉じます。

言語の変更

BarTender は 20 以上の言語で使用可能で、次の言語でユーザーインターフェイスをオンデマンドで切り替えることができます。

中国語 (簡体および繁体)、チェコ語、デンマーク語、オランダ語、英語、フィンランド語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、日本語、韓国語、ノルウェー語、ポーランド語、ポルトガル語 (ヨーロッパおよびブラジル)、ロシア、スペイン語、スウェーデン語、タイ語、トルコ語

ユーザーインターフェイスの言語を変更するには

1. **[ツール]** メニューから **[環境設定]** をクリックして、**[環境設定]** ダイアログを開きます。
2. **[地域設定]** タブをクリックします。
3. **[言語]** リストで目的の言語を選択します。
4. **[OK]** をクリックして設定を適用し、ダイアログを閉じます。
5. BarTender を再起動します。

BarTender ファイルおよびフォルダの管理

管理者は、BarTender でアプリケーション固有のファイルを保存する場所を指定できます。BarTender でドキュメント、画像、スクリプトを保存および取得する既定のディレクトリを設定することもできます。これらの場所 (ローカルコンピュータ、ネットワーク上、または Librarian 内) は、Administration Console の **[ファイルの保存場所]** ページで定義します。

既定のファイルの保存場所を設定するには

1. Administration Console を開きます。これを行うには、**[ツール]** メニューの **[Administration Console]** をクリックします。または、Windows の **[スタート]** ボタンをクリックし、アプリのリストで BarTender <バージョン> フォルダをクリックして展開し、Administration Console アイコンをクリックします。
2. ナビゲーションウィンドウで、**[ファイルの保存場所]** をクリックして **[ファイルの保存場所]** ページを開きます。
3. 設定するフォルダまたはファイルの保存場所を検索して選択します。
4. **[場所変更]** をクリックします。
5. **[フォルダの参照]** ダイアログで、BarTender でファイルの保存と取得を行うディレクトリを参照します。設定ファイルの場合、設定ファイルのファイル名も入力します。
6. **[OK]** をクリックして **[フォルダの参照]** ダイアログを閉じます。

7. **[適用]** をクリックして設定を適用します。**[OK]** をクリックすると、設定が適用されて Administration Console が閉じます。

定義したすべての場所は、インストールされている複数の BarTender インスタンス間で転送できます。現在定義されている場所を XML ファイルに保存するには、**[設定のエクスポート]** を選択して目的のエクスポート先を指定します。保存した XML ファイルは、別の BarTender インスタンスで **[設定のインポート]** オプションを使用して読み込むことができます。

Librarian の使用

Librarian を使用すれば、さまざまなハードドライブにファイルを分散的に保存するのではなく、一元的なデータベースにファイルを保存できるので、ファイルのトレースと管理が容易になります。ファイルのチェックインおよびチェックアウト処理が行われるので、別のユーザーが変更内容を上書きすることが防止されます。改訂制御を使用して、1 つのファイルに対して行われたすべての変更のコピーを保持できるので、どの変更がどのユーザーによっていつ行われたかという履歴を参照できるだけでなく、以前のバージョンのコピーを取得することや、必要に応じて古いバージョンにロールバックすることもできます。Librarian 内のファイルにアクセスできるユーザーおよびユーザーに許可する操作は、Administration Console のセキュリティ設定で制御できます。

詳細については、BarTender ヘルプシステムの「[Librarian](#)」セクションを参照してください。

アプリケーションメッセージのログ

BarTender を使用しているとき、情報、警告、またはエラーに関するアプリケーションメッセージが表示されることがあります。これらのメッセージは、BarTender System Database やテキストファイルにログとして記録できます。メッセージの例としては、次のようなものがあります。

ドキュメント [documentName.btw] の変更を保存しますか?

シリアル化に設定されているデータソースがありません
シリアル化されたテンプレートが多数指定されていますが、シリアル化に設定されているオブジェクトのデータソースがありません。オブジェクトのシリアル化を有効化するには、オブジェクトのプロパティダイアログを参照してください。

このプリンタは、このドキュメントで指定された用紙サイズをサポートしていません。用紙サイズ設定を調整するまで印刷することはできません。
用紙サイズ設定を自動的に調整するには、指定された用紙サイズに一番近い設定を選択してください。この設定は、後で [ページ設定] ダイアログから手動で行うこともできます。

一部のメッセージは単に情報を示すものですが、ドキュメントに何らかの変更を加える必要のあるメッセージもあります。BarTender でメッセージをログに記録すると、メッセージに関連する情報 (メッセージが表示された時間、ユーザーの対応、メッセージの重大度、および使用コンピュータなど) も保存されます。これらのログは後で表示および監査して、BarTender のパフォーマンスを評価することや、アプリケーション内での一般的なユーザーエラーを識別することができます。

アプリケーションメッセージを BarTender System Database に記録するには

1. **[管理]** メニューの **[ログの設定]** をクリックして、**[ログの設定]** ダイアログを開きます。
2. **[メッセージを System Database に記録する]** チェックボックスをクリックして選択します。
3. **[重大度レベル]** リストで、ログに記録するメッセージの重大度レベルをクリックして選択します。

- ログに記録するメッセージを手動で選択するには、[重大度レベル] リストの[カスタム] をクリックし、[選択] をクリックして[メッセージの選択] ダイアログを開きます。目的のメッセージのチェックボックスをクリックして選択し、[OK] をクリックしてダイアログを閉じます。

4. [OK] をクリックして[ログの設定] ダイアログを閉じます。

BarTender System Database に記録されたすべてのメッセージは、BarTender Suite に含まれる支援アプリケーションである History Explorer を使用して表示できます。

アプリケーションメッセージをテキストファイルに記録するには

1. [管理] メニューの[ログの設定] をクリックして、[ログの設定] ダイアログを開きます。
2. [テキストファイルにメッセージをログする] チェックボックスをクリックして選択します。
3. [設定] をクリックして[テキストファイルのログメッセージの設定] ダイアログを開きます。
4. ログファイルを保存するフォルダの場所を[ログファイルのフォルダ] フィールドに入力して指定します。[参照] をクリックしてフォルダの場所を選択することもできます。
5. ログに記録するメッセージを手動で選択するには、[選択] をクリックして[メッセージの選択] ダイアログを開きます。目的のメッセージのチェックボックスをクリックして選択し、[OK] をクリックして[テキストファイルのログメッセージの設定] ダイアログに戻ります。
6. [OK] をクリックして[テキストファイルのログメッセージの設定] ダイアログを閉じます。
7. [OK] をクリックして[ログの設定] ダイアログを閉じます。

メッセージのログは、[テキストファイルのログメッセージの設定] ダイアログを使用するか、ログファイルが保存されている場所を参照することによっていつでも表示できます。

電子メール警告の送信

BarTender でエラー、警告、および情報メッセージが生成されたときに電子メール警告メッセージが送信されるよう設定できます。電子メール警告メッセージには以下の情報が含まれます。

- 日付
- 時刻
- メッセージ番号
- メッセージの種類
- メッセージカテゴリ
- メッセージへの応答
- メッセージ本文

これらの警告を設定するとき、次のいずれかの配信形式を指定できます。

- **テキストレポート:**各メッセージセクションは、個別の行として表示されます。
- **タブ区切り:**各メッセージセクションは、タブ文字で区切られます。
- **コンマ区切り:**各メッセージセクションは、コンマで区切られます。
- **引用符とコンマ区切り:**各メッセージセクションが引用符で囲まれ、コンマで区切られます。

警告を受信するには、**[警告の設定]** ダイアログを使用して、送信メールサーバーを設定し、1人以上の受信者を指定します。

電子メール警告を設定するには

1. **[管理]** メニューの **[警告の設定]** をクリックして、**[警告の設定]** ダイアログを開きます。
2. **[電子メール]** タブで **[電子メールを有効にする]** チェックボックスをクリックして選択します。
3. **[メールシステム]** でメッセージの送信に使用する電子メールプロトコルを選択します。
4. **[設定]** をクリックして、送信メールサーバーを設定して資格情報を入力し、**[OK]** をクリックして **[警告の設定]** ダイアログに戻ります。
5. **[宛先]** フィールドに受信者の電子メールアドレスを入力します。複数のアドレスを入力する場合は、セミコロンで区切ります。
6. **[出力種類]** で目的の配信形式を選択します。
7. 通知をトリガするメッセージを手動で選択するには、**[メッセージの選択]** をクリックして **[メッセージの選択:メールアラート]** ダイアログ。
8. 通知をトリガするメッセージのチェックボックスをクリックして選択します。その後に **[OK]** をクリックして **[警告の設定]** ダイアログに戻ります。
9. **[OK]** をクリックして **[警告の設定]** ダイアログを閉じます。

関連ドキュメント

技術文書

- *BarTender System Security*
- *Understanding the BarTender System Database*
- *BarTender Administration Console*
- *BarTender Librarian*
- *BarTender Print Portal*

技術文書を表示およびダウンロードするには、以下のサイトを参照してください。

<https://www.seagullscientific.com/resources/white-papers/>

その他のリソース

- BarTender ソフトウェアの Web サイト
<https://www.seagullscientific.com>
- BarTender サポートセンター
<https://support.seagullscientific.com>
- BarTender オンラインヘルプシステム
<http://help.seagullscientific.com>

